第 1 日目 11月14日 (金)

学術大会会場(九州大学医学部 百年講堂 大ホール)

10:50~11:00 開会式

挨拶

大会長中川原章(佐賀国際重粒子がん治療財団名誉理事長)

九州大学総長代理 白谷 正治(九州大学高等研究院長)

11:00~11:50 招待講演

座長:中川原 章(佐賀国際重粒子がん治療財団)

細胞小器官ペルオキシソームの形成機構と欠損症研究: オルガネラ欠損病概念の確立

藤木 幸夫 (九州大学高等研究院特別主幹教授・名誉教授 兵庫県立大学大学院理学研究科 特任教授)

12:00~12:50 ランチョンセミナー 1 (TAE Life Sciences, RadioNano Therapeutics株式会社)

座長:益谷 美都子(長崎大学医歯薬総合研究科)

The newly developed Alpha-Beam neutron accelerator system by TAE Life Sciences along with next generation boron delivery drugs being developed at TAE Life Sciences brings a new dawn for BNCT Kendall Morrison(TAE Life Sciences社 Chief Scientific Officer)

分子からナノ粒子へ:BNCTのパラダイムシフト

小松 直樹(京都大学大学院人間・環境学研究科教授)

13:00~13:30 特別講演1

座長:古閑 一憲(九州大学プラズマ工学研究室)

物質の第4状態"プラズマ"が拓くテクノロジー:宇宙・医療・半導体

白谷 正治 (九州大学高等研究院長)

13:30~15:00 シンポジウム1 量子コンピューターと生成AI

座長:井上 弘士(九州大学 大学院システム情報科学研究院 情報知能工学部門)

誤り耐性量子計算機の設計と開発

鈴木 泰成 (理化学研究所量子コンピュータ研究センター)

国産量子コンピュータの整備・運用

根来 誠(大阪大学量子情報・量子生命研究センター)

生成AIによる感情認識・カウンセリング

井上 昂治 (京都大学情報学研究科)

15:15~17:00 シンポジウム2 宇宙と物理・化学・生物・医学

座長:東 俊行(理化学研究所 東原子分子物理研究室) 内堀 幸夫(QST量子医科学研究所)

国際宇宙ステーション搭載CALETによる宇宙線観測と宇宙天気予報

片岡 龍峰(沖縄科学技術大学院大学サイエンス&テクノロジーグループ)

化学で探る生命の起源と地球外生命

小林 憲正 (横浜国立大学名誉教授・東京科学大学理学院特別研究員)

深宇宙有人滞在に向けた個人被ばく線量計測の最新動向

小平 聡 (QST量子医科学研究所計測・線量評部)

宇宙放射線の生物・医学研究~過去・未来~

高橋 昭久(国立大学法人群馬大学重粒子線医学研究センター)

17:00~18:00 ポスターセッション

18:30~20:00 情報交換会





https://www.ishikura-shuzou.co.jp/

※学会会場から情報交換会会場まではバスでの送迎となります。

第 2 日目 11月15日 (土)

学術大会会場(九州大学医学部 百年講堂 大ホール)

08:30~09:45 シンポジウム3 放射線による高精度な制癌を目指した最新生物研究

座長:平山 亮一(QST量子医科学研究所物理工学部)

マイクロビーム放射線療法の抗がん効果を細胞間クロストークから紐解く —X線から重粒子線への期待—

小嶋 光明 (大分県立看護科学大学看護学部)

次世代重粒子線がん治療の確立を目指して

下川 卓志 (QST量子医科学研究所物理工学部)

BNCTのバイオロジーとバイオマーカー研究

益谷 美都子(長崎大学医歯薬学総合研究科)

10:00~11:30 シンポジウム4 日本の量子医療と世界戦略

座長:塩山 善之(九州国際重粒子がん治療センター)

日本における陽子線治療の現状と将来展望

水本 斉志 (筑波大学放射線腫瘍科)

BNCT(ホウ素中性子捕捉療法)の現状と将来展望

二瓶 圭二 (大阪医科薬科大学放射線腫瘍学)

重粒子線治療の現状と今後の展望

小藤 昌志(山形大学医学部放射線医学講座放射線腫瘍学分野)

核医学治療の最前線:多様化する標的と治療戦略

廣正智(金沢大学医薬保健研究域核医学)

QSTにおける研究開発と将来展望

石川 仁 (QST QST病院)

<u> 11:30~12:00 特別講演 2</u>

座長:櫻井 英幸(筑波大学放射線腫瘍科)

日本量子医科学会の課題と期待

中野 隆史(QST量子医科学研究所QSTアソシエイト)

12:00~12:45 ランチョンセミナー 2 (アマゾンウェブサービスジャパン合同会社)

座長:白井 敏之(量子医科学技術研究開発機構)

ライフサイエンス×医療における生成AI革命 ~AWS活用による研究開発の加速と診療支援の高度化~

松永 徹人 (アマゾンウェブサービスジャパン合同会社)

13:00~14:30 一般講演

演題募集中

14:45~15:15 特別講演3

座長:石神 康生(九州大学臨床放射線科学分野)

ゴジラとともにシン化する放射線生物学

松本 義久(東京科学大学総合研究院ゼロカーボンエネルギー研究所教授)

15:15~16:45 シンポジウム 5 プラズマ医療 & 農業の未来

座長:白谷 正治(九州大学高等研究院)

大気圧非平衡プラズマとプラズマ農業

古閑 一憲(九州大学プラズマ工学研究室)

低温プラズマの生物作用を理解するための鉄・フェロトーシス・がん

豊國 伸哉(名古屋大学医学系研究科生体反応病理学)

低温プラズマの医療応用に向けた展望と課題

梶山 広明(名古屋大学大学院医学系研究科産婦人科学)

16:45~17:00 閉会式

挨拶

櫻井 英幸(一般社団法人日本量子医科学会理事長)

松本 義久(日本量子医科学会第6回学術大会大会長)